

世界に平和を・戦争の基地はいらない

横田基地ミニ情報 2018.3.25 No. 318 東京・羽村平和委員会発行



事故多過ぎ 14日 嘉手納基地のF-15戦闘機 嘉手納基地に緊急着陸

3月14日15時30分ごろ、米空軍嘉手納基地に同基地所属のF-15戦闘機が緊急着陸しました。目撃者によると、北谷町砂辺側から滑走路に進入し、消防車両が待機する中で停止。整備担当と見られる米兵が機体を調べ、操縦士がコックピットから降りた後に、機体が牽引される様子が目撃されました。



嘉手納町の暫定的な測定結果によると、14日は町屋良で午後3時までに「騒々しい工場内」に相当する90デシベル以上の騒音が31回測定されました。最大値は午前8時38分の98.1デシベルでした。写真は、横田基地で2016年10月26日に撮影された嘉手納基地所属のF-15戦闘機です。

14日 フロリダ沖で米海軍F/A-18戦闘攻撃機が墜落 操縦士2人死亡



3月14日、フロリダのキーウエストで、米海軍F/A-18戦闘攻撃機が墜落し、2人が死亡しました。墜落前に爆発したという目撃証言もありました。左の写真は、2016年12月3日に横田基地に着陸、4日に離陸したF/A-18戦闘機です。同機は3日後の12月7日、高知沖で墜落、1人が死亡しました。

米CNNの報道(2017/2/11)は、「米海軍幹部は、海軍の主力戦闘機となっているF/A-18型機の約3分の2が修理の遅れや部品の調達待ちで飛行ができない状況に陥っている実情を明らかにした。」と報道しました。さらに、同機の機体寿命は約6000時間を想定しているが、稼働させる機材が少なくなっている現状を受け、現在は8000～9000時間まで延びているといっています。

15日 イラクで米空軍HH-60ベイブホークヘリが訓練中墜落 7人死亡



3月15日、イラクで米空軍HH-60ヘリが訓練中墜落7人死亡、7人が死亡しました。7人のうち2人は、ニューヨーク市の消防官でした。

左写真は、HH-60ヘリが2013年8月沖縄・キャンプハンセンで訓練中墜落し炎上大破した事故を伝える新聞です。1名死亡3名負傷しました。

HH-60ベイブホークは戦闘捜索救難ヘリで、主に敵地で墜落した味方航空機から脱出したパイロットを回収する任務を持つ機体です。敵勢力下にある地上へ乗り込んで救出する過酷な任務で、パイロットはベテランが割り当てられ、日頃から激しい訓練を行っています。その結果、HH-60ベイブホークの事故率はかなり悪いものになっています。



20日 英空軍デモチームのレッドアローズが墜落、1人死亡1人負傷

(写真は資料写真、2017年12月15日)

横田基地配備の新型C-130J-30輸送機 既に3件のトラブル (No. 314 裏面)



横田基地で40年以上も現役だったC-130H輸送機14機が昨年、全て引退し、新型のC-130J-30輸送機に変わります。現在、新型は昨年の3月6日に1号機が到着、その後次々に配備され現在11機が配備されています。

新型なのに、既に3件のトラブルを起こしています。

- ① 2017年11月15日9時54分、パラシュート投下中、物資がパラシュートから外れ落下。
- ② 2017年12月3日0時ごろ、飛行後の点検時にフレアの一部が遺失していることを発見。
- ③ 2018年2月28日11時30分ごろ、エンジンの不具合で嘉手納基地に緊急着陸。

新型は機体も長くなり、荷物もたくさん搭載でき、乗務員も5人から3人に減るなど、低コストで優秀だと米軍は言っていますが、実は安全性などに問題があるのではと懸念しています。

本当に新型なの？との質問がありました。横田基地用に製造したものではなく、他の米軍基地で使っていた機体が、11機中、5機はあるようです。と言っても10年前程度の製造ですが。



東京都迷惑防止条例 3月29日にスピード採決ねらう

警視庁が東京都議会に迷惑防止条例「改正」案を提出。3月22日の警察・消防委員会で採決、3月29日の都議会最終日には成立させようとしています。「改正」案では、現行の規制に加えて、●みだりにうろつくこと ●電子メール(SNS含む)を送信すること ●監視していること ●名誉を害する事項を告げることなどを新たな規制の対象として罰則を重くするものです。今回の改正で、国会前で首相を批判するデモや集会を行うこと、首相夫人をネット上で批判することなど、警察に突然逮捕される可能性があります。平和や暮らしを守る活動は、憲法28条(労働運動)や憲法21条(言論表現の活動)で保障されています。

それなのに、3月22日の警察・消防委員会ではたったの1時間の審議で賛成多数(11対1)で、日本共産党が反対しただけで可決されました。まさに暗黒政治に道を開くものです



原発なくそう！雪の中、代々木公園に12000人

「さようなら原発全国集会」が3月21日(水)、代々木公園で開かれ、1万2000人が集まりました。作家の落合恵子さんが主催者あいさつで「今の安倍首相の政治は、基本的人権の破壊だ。私たちの誇りにかけ安倍政治にストップをかけよう。私たちにとっての真の安全は、原発をなくし、在日米軍基地をなくし、改憲をさせないことだ」と力を込めました。

在日米軍基地をなくし、改憲をさせないことだ」と力を込めました。

第108回横田基地の撤去を求める座り込み行動(3月18日)は 136人が参加

